



# 平成31年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年10月29日

上場会社名 スタンレー電気株式会社  
 コード番号 6923 URL <http://www.stanley.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北野 隆典

問合せ先責任者 (役職名) 経理部門長 (氏名) 赤松 知範

TEL 03(6866)2222

四半期報告書提出予定日 平成30年11月13日 配当支払開始予定日

平成30年11月29日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	215,106	2.9	25,985	15.0	29,211	17.8	19,246	24.0
30年3月期第2四半期	209,078	16.2	22,599	32.6	24,792	39.7	15,517	43.1

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 24,693百万円 ( 2.4%) 30年3月期第2四半期 25,294百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	117.23	117.10
30年3月期第2四半期	93.87	93.76

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第2四半期	500,660	398,034	72.2
30年3月期	494,491	378,708	69.4

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 361,524百万円 30年3月期 342,939百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		21.00		24.00	45.00
31年3月期		25.00			
31年3月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

## 3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	440,000	0.5	55,000	3.4	60,000	4.1	39,500	9.7	241.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	175,600,000 株	30年3月期	176,000,000 株
期末自己株式数	31年3月期2Q	11,358,821 株	30年3月期	11,909,050 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	164,167,258 株	30年3月期2Q	165,299,215 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、為替等のリスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、様々な重要な要素により、これら業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。業績予想の前提条件その他の関連する事項については、四半期決算短信[添付資料]P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

決算補足説明資料は、決算説明会開催後、速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### ① 全般的な営業の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復が続きました。

世界経済は、米国では景気が堅調に推移し、欧州では緩やかに回復、アジアでは総じて安定した成長が続き、中国では持ち直しの動きが続きました。

以上のような事業環境のもと、当社並びにグループ各社（以下、当社グループ）では、グローバルでの市場ニーズを的確に捉えた製品開発、及び受注拡大を目指した営業力強化や生産能力の増強、そして生産工程や間接部門の徹底的なムダ取りといった生産革新活動による生産性向上等を着実に実行しております。相次ぐ自然災害や米国を取り巻く貿易摩擦、原油高等による影響はあったものの、総じて堅調に推移いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間において、売上高は2,151億6百万円（前年同期比2.9%増）、営業利益は259億8千5百万円（前年同期比15.0%増）、経常利益は292億1千1百万円（前年同期比17.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は192億4千6百万円（前年同期比24.0%増）と増収増益になりました。

#### ② セグメント情報の概況

従来、セグメント情報の概況の売上高は、外部顧客への売上高を記載しておりました。

ヘッドランプのLED化に伴い、セグメント間の内部売上高が増加していることから、従来の記載方法では、営業利益率が実態と乖離しているように見えるため、第1四半期連結累計期間より、セグメント情報の概況の売上高は、四半期連結財務諸表に関する注記事項のセグメント情報と同様に、セグメント間の内部売上高を含めた記載に変更しております。なお、営業利益への影響はありません。

##### 1) 自動車機器事業

世界の自動車生産台数は、日本、米州、欧州、アジアで微増、中国で増加となり、全体として微増となりました。二輪車生産台数では、中国で減少、日本が横ばいとなったものの、インドを含むアジアで増加となり、全体として増加となりました。

このような市場環境のもと、当社グループの自動車機器事業は、当社が光源から一貫して製造しているLEDヘッドランプが増加したことで増収増益となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における自動車機器事業の売上高は1,731億9千6百万円（前年同期比2.5%増）、営業利益は152億8千万円（前年同期比12.4%増）となりました。

##### 2) コンポーネンツ事業

当セグメントが関連する車載市場、LED照明市場、AV市場は増加となったものの、情報通信市場、遊技市場は減少となりました。

このような市場環境のもと、当社グループのコンポーネンツ事業（LED、液晶等）は、主にLEDヘッドランプ等の社内向けLEDが増加したものの、社内向けのLEDについては、従来、コンポーネンツ事業の利益としておりましたが、LEDヘッドランプの増加により社内取引価格を市場価格にあわせて見直した結果、コンポーネンツ事業の営業利益が減額されたことで、減収減益となりました。なお、全社の営業利益に変更はありません。

その結果、当第2四半期連結累計期間におけるコンポーネンツ事業の売上高は228億9千万円（前年同期比3.0%減）、営業利益は37億3千2百万円（前年同期比11.0%減）となりました。

##### 3) 電子応用製品事業

当セグメントが関連するLED照明市場は増加、車載インテリア市場は微増、OA市場、AV市場のうちカメラ市場は減少となりました。

このような市場環境のもと、当社グループの電子応用製品事業（LED照明製品、液晶用バックライト、ストロボ、操作パネル、社内向け電子基板等）は、LED灯体の光源や制御等に用いる電子基板に加え、当社独自のノートPC用プライバシー機能付きバックライト等が好調に推移し、増収増益となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における電子応用製品事業の売上高は500億2千5百万円（前年同期比7.8%増）、営業利益は59億3百万円（前年同期比80.0%増）となりました。

**(2) 財政状態に関する説明**

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、5,006億6千万円となり、前連結会計年度末に比べ61億6千8百万円増加しております。主な要因は、固定資産が32億1千万円及び流動資産が29億5千8百万円増加したことによるものです。固定資産の増加は、有形固定資産が増加したこと及び投資有価証券が増加したこと等によるものです。流動資産の増加は、受取手形及び売掛金が減少したものの、現金及び預金が増加したこと及びたな卸資産が増加したこと等によるものです。

負債は、1,026億2千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ131億5千7百万円減少しております。主な要因は、日本における下請代金支払遅延等防止法に関する運用基準の改正に伴う対応により、支払手形及び買掛金が減少したこと等によるものです。

純資産は、3,980億3千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ193億2千6百万円増加しております。主な要因は、株主資本が158億7百万円増加したこと及びその他の包括利益累計額が27億7千7百万円増加したこと等によるものです。株主資本の増加は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等によるものです。また、その他の包括利益累計額の増加は、為替換算調整勘定が増加したこと等によるものです。

**(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明**

現時点においては、業績予想の変更はありません。

当業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、米国を取り巻く貿易摩擦の影響等を折込み、業績予想の修正は行っておりません。実際の業績は、為替等のリスクや様々な重要な要素により、これら業績予想とは異なる結果となり得ることをご承知おきください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	131,601	137,727
受取手形及び売掛金	73,485	67,458
たな卸資産	28,721	30,374
その他	19,927	21,128
貸倒引当金	△8	△4
流動資産合計	253,727	256,685
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	61,153	62,745
機械装置及び運搬具（純額）	53,221	53,238
工具、器具及び備品（純額）	22,587	19,862
土地	14,983	15,007
リース資産（純額）	265	250
建設仮勘定	14,368	17,338
有形固定資産合計	166,579	168,442
無形固定資産		
のれん	42	—
その他	5,190	5,212
無形固定資産合計	5,232	5,212
投資その他の資産		
投資有価証券	65,092	66,365
繰延税金資産	1,822	1,955
その他	2,035	1,999
投資その他の資産合計	68,951	70,319
固定資産合計	240,764	243,974
資産合計	494,491	500,660

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	51,973	40,000
短期借入金	5,372	5,743
1年内償還予定の社債	—	10,000
リース債務	123	116
未払法人税等	5,349	5,291
賞与引当金	4,696	5,264
役員賞与引当金	198	108
その他	23,165	21,315
流動負債合計	90,878	87,839
固定負債		
社債	10,000	—
リース債務	153	144
繰延税金負債	7,636	7,874
役員退職慰労引当金	35	38
退職給付に係る負債	5,455	5,029
資産除去債務	446	449
その他	1,177	1,248
固定負債合計	24,905	14,785
負債合計	115,783	102,625
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,514	30,514
資本剰余金	29,878	29,878
利益剰余金	289,178	303,763
自己株式	△26,496	△25,274
株主資本合計	323,074	338,882
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,299	23,217
為替換算調整勘定	△3,105	△377
退職給付に係る調整累計額	△330	△198
その他の包括利益累計額合計	19,864	22,641
新株予約権	413	293
非支配株主持分	35,355	36,216
純資産合計	378,708	398,034
負債純資産合計	494,491	500,660

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	209,078	215,106
売上原価	164,437	166,181
売上総利益	44,641	48,925
販売費及び一般管理費	22,042	22,940
営業利益	22,599	25,985
営業外収益		
受取利息	245	472
受取配当金	420	498
持分法による投資利益	969	1,232
受取ロイヤリティー	663	768
為替差益	102	286
雑収入	360	356
営業外収益合計	2,760	3,614
営業外費用		
支払利息	72	63
特別調査費用	68	58
支払補償費	129	—
雑損失	296	267
営業外費用合計	567	389
経常利益	24,792	29,211
特別利益		
固定資産売却益	80	5
特別利益合計	80	5
特別損失		
固定資産除却損	793	377
特別損失合計	793	377
税金等調整前四半期純利益	24,079	28,839
法人税等	5,906	6,897
四半期純利益	18,172	21,942
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,655	2,696
親会社株主に帰属する四半期純利益	15,517	19,246



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	18,172	21,942
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,581	△80
為替換算調整勘定	4,887	2,299
退職給付に係る調整額	128	131
持分法適用会社に対する持分相当額	524	401
その他の包括利益合計	7,121	2,751
四半期包括利益	25,294	24,693
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	21,647	22,023
非支配株主に係る四半期包括利益	3,647	2,670

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	24,079	28,839
減価償却費	16,929	16,686
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△8	△4
賞与引当金の増減額 (△は減少)	357	539
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△274	△236
受取利息及び受取配当金	△665	△971
支払利息	72	63
持分法による投資損益 (△は益)	△969	△1,232
固定資産除売却損益 (△は益)	713	371
売上債権の増減額 (△は増加)	71	6,305
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,286	△1,586
仕入債務の増減額 (△は減少)	4,673	△11,614
その他	△847	△3,414
小計	41,843	33,745
利息及び配当金の受取額	1,273	1,807
利息の支払額	△48	△33
訴訟関連損失の支払額	—	△1,624
法人税等の支払額	△5,785	△6,883
営業活動によるキャッシュ・フロー	37,283	27,011
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△3,792	△9,479
定期預金の払戻による収入	2,855	6,891
有形固定資産の取得による支出	△17,003	△16,092
有形固定資産の売却による収入	427	242
無形固定資産の取得による支出	△475	△651
投資有価証券の取得による支出	△564	△453
その他	△230	△165
投資活動によるキャッシュ・フロー	△18,784	△19,709
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△3,451	—
自己株式の取得による支出	△1,151	△3
配当金の支払額	△2,980	△3,938
非支配株主への配当金の支払額	△1,112	△1,688
その他	114	79
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,580	△5,551
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,617	1,178
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	11,535	2,929
現金及び現金同等物の期首残高	90,339	115,449
現金及び現金同等物の四半期末残高	101,874	118,378

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

(単位: 百万円)

	自動車 機器事業	コンポーネ ンツ事業	電子応用 製品事業	その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
売上高						
外部顧客への売上高	168,719	15,028	25,261	70	—	209,078
セグメント間の内部 売上高又は振替高	224	8,567	21,165	1,161	△ 31,118	—
計	168,943	23,596	46,427	1,231	△ 31,118	209,078
セグメント利益又は 損失 (△)	13,589	4,192	3,278	△ 5	1,543	22,599

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない身体障害者雇用促進事業、グループに対する金融・経営サービス等の事業活動を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額1,543百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,661百万円、セグメント間取引消去3,225百万円等が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない基礎的試験研究費及び管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)

(単位: 百万円)

	自動車 機器事業	コンポーネ ンツ事業	電子応用 製品事業	その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
売上高						
外部顧客への売上高	173,021	14,791	26,971	322	—	215,106
セグメント間の内部 売上高又は振替高	175	8,098	23,054	1,319	△ 32,647	—
計	173,196	22,890	50,025	1,641	△ 32,647	215,106
セグメント利益	15,280	3,732	5,903	50	1,017	25,985

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない身体障害者雇用促進事業、グループに対する金融・経営サービス等の事業活動を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額1,017百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,181百万円、セグメント間取引消去3,286百万円等が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない基礎的試験研究費及び管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (重要な後発事象)

## 自己株式の取得

当社は、平成30年9月25日開催の取締役会において、会社法第459条第1項第1号の規定による定款の定めに基づき、自己株式の取得を下記のとおり決議し、実施いたしました。

## (1) 自己株式の取得を行う理由

株主の皆さまへの利益還元と企業環境の変化に対応した機動的な資本政策等の遂行を可能とするため。

## (2) 取得の内容

- ① 取得する株式の種類  
当社普通株式
- ② 取得する株式の総数  
900,000株 (上限)
- ③ 株式の取得価額の総額  
3,000百万円 (上限)
- ④ 取得する期間  
平成30年10月5日から平成30年10月19日まで
- ⑤ 取得する方法  
市場買付

## (3) 取得結果

上記市場買付による取得の結果、平成30年10月5日から平成30年10月18日までの間に、当社普通株式786,500株 (取得価額2,999百万円)を取得いたしました。

## 自己株式の消却

当社は、平成30年10月29日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式の消却を行うことを決議いたしました。

## (1) 自己株式消却に関する取締役会の決議内容

- ① 消却する株式の種類  
当社普通株式
- ② 消却する株式の総数  
400,000株
- ③ 消却予定日  
平成30年11月14日

(2) 上記の消却後の発行済株式総数は、175,200,000株であります。